

(別紙4(2))

事業所名 グループホームつぐみ押切

目標達成計画

作成日: 令和 4年 3月 8日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	(コロナ禍でつながりが薄れているため)つぐみ通信として年4回ほど、主に高齢者に向けた(介護保険、手洗い衛生、嚥下体操等)チラシが回覧板に入ることも検討ください。	書面を活用し地域とのつながりがきれないようにする	つぐみ新聞や施設内研修の内容など回覧板にいらてもらう。	12ヶ月
2	4	書面開催であってもツウエイの運営となるよう、返信シートを封入したり、質問や助言を仰ぐ等のアプローチがあることを期待します。	運営推進会議において行政関係者の出欠席や確認等の返信を書面で行う。またメンバーの意見を集める工夫を行う。	参加及び内容確認の書類作成及び意見記入の書類作成と配布、回収	6ヶ月
3	33	看取りから遠のいていることは良いことなものの、年に1度は研修などの振り返り確認があるとなお良いと思います。	看取りについての知識や準備をする	施設内研修の実施 他事業所の看取り内容等々を共有する	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。